

経済学研究科 現代経済システム専攻 カリキュラムツリー

DP1
現代の社会、経済の問題について、多角的な視点で論理的に考察をおこなうことができる。

DP2
専門的で総合的な分析力、企画力、実務能力を修得している。

DP3
経済システム、データ分析、経済理論についての高度な学識を身につけている。

DP4
専門分野において明確な研究テーマについて、先行研究を詳細に考察し、資料・データを適正に分析して高度で独創的な研究論文を作成することができる。

2年
(3, 4セメ)
演習科目群

演習Ⅱ
修士論文

1年
(1, 2セメ)
演習科目群
現代経済システム研究科目群
社会経済研究科目群
経済分析手法科目群

福祉経済特論、日本経済特論
日本経済史特論、社会経済史特論、生活経済特論、情報経済特論、メディア社会特論

税法特論Ⅰ、税法特論Ⅱ、租税特論、財務諸表特論、財政学特論、地方財政特論、労働経済特論
労働法特論、中小企業特論、法学特論、経営学特論

経済政策特論、金融特論、社会政策特論、公共経済特論
社会経済学特論、経済学史特論、社会思想史特論
経済学特論、ミクロ経済学特論、マクロ経済学特論、経済統計特論、経済数学特論、社会調査特論

演習Ⅰ
外国書講読

このほかに、アジア地域経済専攻の科目から10単位まで選択することができる。